

認定看護師会では、当院の職員が地域の医療・介護に携わる皆様と共に学び、
支え合うことを目的とした活動に取り組んでいます。
12月12日に開催した「地域のみなさまと学ぶ会」の様子をお知らせします。



© 菊川市

とろみ・食事介助の知識～安全・安心な食事介助～

地域のみなさまと学ぶ会では、とろみ・嚥下調整食の基本知識と、とろみ作成の実技演習を行いました。オーラルフレイルの方や摂食嚥下障害を抱えている患者さんにとって嚥下機能にあった「とろみ」「嚥下調整食」を選定することは誤嚥性肺炎予防や窒息リスクを回避する意味でとても重要となります。

とろみの適切な作り方を実技体験してみることや、とろみの付いたお茶や水を飲んでみていただくことで、ふだん何気なく提供している「とろみ」がオーラルフレイルの方や摂食嚥下障害を抱えている患者さんの命をつないでいることを実感していただきました。また地域の在宅患者さん向けに退院後の嚥下調整食の目安になるように、市販品のとろみ調整食品を紹介しました。



中間とろみの作成に挑戦！



ダマをつくらない！
簡単そうで意外と難しい？

嚥下のための、市販品のとろみ調整食品



22名の方が参加されました！ありがとうございました。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 田邊 敬博



次回開催は
1月9日です

© 菊川市

1月のテーマは「抗がん剤治療～胃がん編」です。

身体を支える力として“胃の役割”がとても大切です。

胃の働きってなに？ 栄養不足になるってどうして？

胃がん治療を通して「からだの健康」についてお伝えします。

がん化学療法看護認定看護師 岡本 知子

日頃より認定看護師の活動に、ご理解・ご協力ありがとうございます。

「地域のみなさまと学ぶ会」では、フリートークの場を通して情報を共有するだけでなく、地域の方との新たな出会いがあります。

この出会いは、体験できない多くの経験を何う学びの機会になっています。繋がることで得られる信頼は、地域の財産です。

今後も、皆様の身近で 活動しながら、役立つ情報を発信していきたいと思っています。

認定看護師一同

作成: 摂食・嚥下障害看護認定看護師 田邊 敬博